

2025 年度協定校派遣学生募集要項（後期選考分）

2024.9.18 国際センター

津田塾大学は 14 の国・地域の 32 大学と学生の交換または派遣に関する協定を結んでいます。後期の学内選考では、2025 年度秋に留学を開始する派遣学生を募集します。募集対象校については、後掲する【協定校一覧】をご確認ください。

1. 出願資格

- ① 学部生は派遣年の前年度までに 30 単位以上の科目を修得していること。
 - ② 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで本学に在学中であること。
 - ③ 本学の学業成績が原則として総合 GPA 2.8 以上かつ志願先大学の GPA 条件を満たしていること。
 - ④ 志願先大学の要求する語学能力を有していること。
 - ⑤ 十分な資金の準備ができること。
 - ⑥ 異文化適応能力があり、心身の健康状態が良好であること。
 - ⑦ すでに協定校選考試験に合格している学生、および合格後辞退した学生の応募は認めません。
- ※ 大学院生で学内選考に出願する場合、必ず事前に国際センターにご相談ください。

2. 出願書類

- ① 2025 年度協定校派遣学生 出願フォーム

<https://business.form-mailer.jp/fms/34c03858218758>

【下記②～④は①の出願フォームからアップロードして提出すること。】

- ② 協定校留学願書（所定様式）

※ 手書きではなくタイプすること。

- ③ 志願先大学が要求する語学スコアのコピー

※ 第二外国語の検定試験結果がある場合は、そのコピーを提出すること。

- ④ 最新の通算 GPA が表示された TsudaNet 単位修得状況照会ページ（過去を含めた全成績）のコピー

※ 大学院生は学部の成績通知書または成績証明書のコピーも提出すること。

※ 編入生は本学入学前に在籍していた大学等の成績通知書または成績証明書も提出すること。

【⑤は指導教員から国際センターにメール添付（PDF）、窓口持参のいずれかで提出いただくこと。】

- ⑤ セミナー指導教員による志願者評価書（所定様式）

※ 1 ターム以上の指導歴のある教員に依頼すること。



（注意）

- ②および⑤については所定用紙を使用すること。（添付書類は受け付けない）
- 書類はすべて A4 サイズで提出すること。
- TOEFL または IELTS のスコアについて：
 - 過去 2 年以内に受験した際のスコアを提出すること。
 - IELTS は Academic Module を受験すること。イギリスの協定校の語学研修に参加する場合、IELTS for UKVI の受験が必要となる。詳細については各協定校の募集要項を確認すること。
 - インターネット画面上のスコアを提出する場合、スコアの原本が届き次第、スコア原本のコピーを国際センターに提出すること。
 - 学内選考試験に合格後、志願先大学へ出願するまでにスコアの有効期限が切れる場合には、試験を

受けなおした上で、条件を満たすスコアを取得すること。

- 面接割発表後の面接順変更は不可とする。
- 提出された書類は返却しない。

3. 出願締切

10月18日（金）15：00 国際センター事務室へ提出
提出方法は前掲の「2. 出願書類」を参照すること。

4. 選考日程および学内選考合格者のオリエンテーションについて

ウェブサイト上の掲載を参照すること。

5. その他留意事項

- ① 本選考試験合格者は本学より派遣候補生として志願先大学に推薦されます。なお、**本選考合格後は派遣候補生として辞退ができません**。推薦された後、各自で志願先大学に出願し、**審査の結果、正式な受入許可が下りた場合に協定校派遣学生の資格を得ます**。**(本選考試験合格＝協定校派遣の確定、ではありません。)**
- ② **志願先大学に出願する段階で、要求されている GPA および語学スコアを満たしていない場合は派遣することができません**。(本選考試験合格後も志願先大学の出願要件を満たす状態を維持する必要があります。なお、派遣学生選考後に協定校が受け入れ条件を変更する場合があります。)
- ③ 1年もしくは半年の留学期間は本学における修業年限に算入できます。
- ④ 留学期間（留学開始日および終了日）は派遣先大学の決定により変更される可能性があります。
- ⑤ 定められた留学期間を個人の理由により変更することはできません。
- ⑥ 派遣先大学では定められた単位数を履修登録し、単位修得に努めてください。
- ⑦ 留学終了後は本学に戻り学業を再開してください。
- ⑧ 出発日から帰国日までを保険期間とする海外旅行傷害保険に渡航前に必ず加入してください。
- ⑨ 外務省海外安全ホームページによる「危険情報」または「感染症危険情報」がレベル2以上の国・地域への学生派遣は行いません。

■ 協定校留学に関する学内制度について ■

(1) 学籍

協定校留学はすべて「留学」の学籍になります。

1年を限度としてその留学期間を本学における修業年限に算入できます。

(2) 科目継続（学芸学部開講科目のみが対象）

後期から1学年間の留学を開始する場合には、T1-T3-T4科目またはT1-T3科目について、同一科目の留学前（前期開講部分）の履修と、帰学後（後期開講部分）の履修とを継続することで、通年分の単位を修得することができます。半年間の留学をする場合は科目継続の申請はできません。

また、隔年開講科目など翌年度開講されない科目については科目継続されませんので、注意してください。

※ 科目継続は私費留学にも適用されます。

(3) 単位認定

留学先の大学で修得した単位について、本学での他の認定科目と合わせて、学部生は 30 単位まで、大学院生は 10 単位まで本学の卒業・修了に必要な単位として認定を願い出すことができます。(ただし、大学院生は修了単位に含める場合、各研究科の条件があるので教務課に相談してください。)

本学で開講されている科目に時間数やレベル・内容がほぼ該当すると認められた場合、本学の単位として認定されます。

※ 留学期間を含め 4 年間で本学を卒業することを希望する学生は、履修要覧および国際センター発行の「津田塾生のための留学ハンドブック」を熟読したうえで、国際センターならびに教務課／千駄ヶ谷キャンパス事務室にその可能性について相談してください。

※ 単位認定は「留学」の学籍での私費留学にも適用されます。

(4) 留学に伴う登録延期（学芸学部の学生のみが対象）

後期から留学を開始し、翌年 5 月末日までに学期が終了し、本学での履修を再開することができれば、遅れて履修登録をし、授業の履修を開始することができます。ただし、出席重視科目と T1-T3 開講科目は、出席日数の都合により、帰国日によっては受講が許可されない場合があります。留学終了後は速やかに帰国するようにしてください。T1 科目は履修できません。

なお、留学に伴う登録延期のために、留学期間を短縮すること、一時帰国して履修登録手続きのみをすることは認められません。

登録後は直ちに履修を開始してください。

※ 留学に伴う登録延期をする場合、帰学する年度の前期分の本学授業料は減免されません。

※ 留学に伴う登録延期は私費留学にも適用されます。

注) T1 科目…第 1 タームのみで完結する科目

T1-T3 科目…第 1 タームと第 3 ターム連続で開講される科目

T1-T3-T4 科目…第 1 ターム・第 3 ターム・第 4 ターム連続で開講される科目（通年科目）

<協定校選考試験出願手続きについての注意事項・FAQ>

1. 協定校留学願書について

- ① GPA の欄には、TsudaNet 単位修得状況照会ページ（過去を含めた全成績）に記載されている通算 GPA を小数点 2 位まで書いてください。
- ② セミナー指導教員は、現在または直近の所属セミナーの先生（英語英文学科の 2 年次の学生は 1 年次の基礎セミナーの先生）の名前を書いてください。
- ③ 希望履修科目については、志願先大学のホームページ等で開講科目を確認の上、記載してください。
- ④ 留学を希望する理由および志願先大学を選んだ理由と学びたいことについては、非英語圏大学志願者も日本語と英語の両方の言語で記載してください。

2. 志願者評価書について

- ① 和文または英文のどちらか 1 通の作成を、現在または直近の所属セミナーの先生（英語英文学科 2 年次の学生は 1 年次の基礎セミナーの先生）に依頼してください。
- ② 志願者評価書は先生から直接国際センターに提出いただくことになっていますので、依頼者本人が受け取らないでください。
提出方法はメール添付 (PDF)、または国際センター/千駄ヶ谷キャンパス事務室の窓口での提出のいずれでも結構です。提出期限は出願締切と同様です。
- ③ 志願者評価書を先生に依頼する際に、学科・学年・氏名、志願留学先大学名、志望理由、課外活動（ボランティア活動やサークルなど）について A4 用紙 1 枚程度にまとめたものと成績通知書・語学スコアのコピーなどを添えるとよいでしょう。
- ④ 十分な時間の余裕をもって依頼してください。

3. 選考試験について

- ① 一次試験（筆記試験）：第二外国語での受験者のみが対象です。筆記用具を持参してください。
※英語については一次試験（筆記試験）を実施しません。
- ② 二次試験（面接試験）：面接順発表後の面接順の変更依頼には応じられません。
- ③ 派遣先大学については第 2 志望校を含め総合的に審査します。
- ④ 合格後は特別な事情を除き、辞退できません。
- ⑤ 記載事項に変更がある場合には、必ず申し出てください。

4. GPA について

募集要項上の「その他留意事項」の②に記載の通り、志願先大学に出願する段階で、要求されている GPA および語学スコアをクリアしない場合は派遣することができません。派遣学生選考試験合格＝協定校留学決定ではありません。派遣学生選考試験合格後に GPA が派遣先大学の要件を下回ることがないように、十分注意してください。

Q. 「協定校留学願書」(所定用紙)の「留学を希望する理由」や「志望先大学を選んだ理由と学びたいこと」は、文字数制限はありますか。

A. 願書に記載している文字数を参考に入力してください。

Q. 語学スコアはいつまでに取得すればよいですか。

A. 協定校選考試験の出願締め切りまでに志願先大学が要求する語学スコアを取得し、スコア票のコピーを提出してください。なお、出願時にはインターネット画面上のスコアの提出でも受け付けます。その場合は、スコアの原本が届き次第、スコア原本のコピーを国際センターに提出してください。

Q. 語学スコアのコピーはどのように提出したらよいですか。

A. PDF形式で応募フォームからアップロードして提出してください。スキャナがない場合のPDFファイルの作成方法は、以下のリンクを参考にしてください。

(ページ中ほどに「PDFファイルを作成する方法」という項があります。)

<https://www.adobe.com/jp/acrobat/resources/about-pdf.html>

また、願書に記載した語学スコアの証明書はすべて提出してください。

Q. 出願書類の「最新の通算 GPA が表示された TsudaNet 単位修得状況照会ページ(過去を含めた全成績)のコピー」はどのように提出したらよいですか。

A. ① TsudaNet にログイン後、「教務/授業関連」とクリックする。

② 「成績」をクリックする。

③ 「単位修得状況照会」をクリックする。

④ 「表示範囲の指定」で「過去を含めた全成績」を選択し「画面に表示する」をクリックする。

⑤ 表紙された画面を右クリック→「印刷」(レイアウトを横向きに設定)→「PDFで保存」で作成したPDFを提出する。

(保存の際、「詳細設定」内の「倍率」を「カスタム」選択の上、「70」を指定すると画面の左右が見切れることなく保存できるでしょう。)

協定校一覧

2024年9月24日現在

国・地域		募集人数	留学期間	対象	英語の語学要件		その他 語学要件	成績基準 GPA
					TOEFL iBT	IELTS		
アメリカ	ブリンマー大学	交換1人	2025. 8～2026. 5	*1	100	7.0		3.0
	インディアナ大学インディアナポリス	派遣3人	2025. 8～2026. 5	*2	61	5.5		2.8
	ミネソタ州立大学モアヘッド	派遣5人	2025. 8～2026. 5 (注2)	*2	61	5.5		2.8
	ランドルフ大学	派遣2人	2025. 8～2026. 5 (注2)	*2	79	6.5		3.0
	サラ・ローレンス大学	【募集なし】						
	スベルマン大学	【募集なし】						
	カリフォルニア大学デービス校	派遣3人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*2	学部 71 大学院 81 (注3)	6.0 6.5 (注3)		3.0 2.8
	カンザス大学	派遣3人	2025. 8～2026. 5 (注2)	*1				2.8
	ウエスタン・ワシントン大学	交換2人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*2	79	6.5		2.8
英国	アベリストウィス大学	派遣3人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*1		5.5 (注1,3)		3.0
	ブリストル大学	派遣3人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*2		6.0 (注1,3)		3.0
	エディンバラ大学	派遣3人	2025. 9～2026. 5 (注2)	*2		6.5 (注3)		3.0
	ヨーク大学	派遣3人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*2		6.0 (注1,3)		3.0
	リーズ大学	派遣3人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*2		5.5 (注1,3)		3.0
	ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院 (SOAS)	交換2人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*1		6.5 (注1,3)		3.3
スウェーデン	ブレーキング工科大学	交換1人	2025. 8～2026. 6 (注2)	*3	61	5.5		2.8
フランス	CYセルジー・パリ大学	交換2人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*1	61	5.5	仏語A2	3.0
オーストリア	アッパーオーストリア応用科学大学	交換1人	2025. 10～2026. 7 (注2)	*1	72	5.5	独語B2	2.8
ドイツ	ブレーメン応用科学大学	交換2人	2025. 10～2026. 7 (注2)	*2	71	5.5	独語B2	2.8
	ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ	交換2人	2025. 4～2026. 3 または 2025. 10～2026. 7	*4			独語B1	3.0
オーストラリア	オーストラリア国立大学	【選考終了】						
	ディーキン大学	派遣3人	2025. 7～2026. 6 (注2)	*1		5.0 (注3)		2.8
フィリピン	フィリピン大学	交換1人	2025. 8～2026. 5	*1	61	5.5		3.0
ベトナム	ハノイ国家大学外国語大学	交換2人	2025. 8～2026. 6	*2	72	5.5		2.8
タイ	コンケン大学 (新規協定校)	交換2人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*1	61	5.0		2.8
	チュラロンコン大学 (新規協定校)	交換2人	2025. 8～2026. 5	*1	79	6.0 (注3)		2.8
韓国	梨花女子大学	交換1人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*1	(注4)			2.8
	国民大学	交換2人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*2	(注4)			2.8
中国	南京大学海外教育学院	派遣3人	2025. 9～2026. 6	*1				2.8
	香港樹仁大学	交換2人	2025. 9～2026. 5 (注2)	*2	79	6.0 (注3)		2.8
台湾	淡江大学	交換2人	2025. 9～2026. 6 (注2)	*1				2.8
メキシコ	メトロポリタン自治大学	交換2人	2025. 10～2026. 8 (注2)	*1			DELE B1	2.8

(注1) 学部によっては、さらに高い英語力を求められる。協定校別の募集詳細を参照のこと。

(注2) 半年留学 (後期のみ) も可能。

(注3) 各セッションごとの要求点については、協定校別の募集詳細を参照のこと。

(注4) TOEFL iBTまたはTOEFL ITPのスコアを提出すること。

*1 2学部全学科・全研究科

*2 2学部全学科

*3 学芸学部数学科・情報科学科、理学研究科

*4 学芸学部全学科・全研究科

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ブリンマー大学 Bryn Mawr College

所在地	アメリカ、ペンシルベニア州ブリンマー
留学期間	2025年8月～2026年5月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約400万円（渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ）。 ② 本学の学業成績が総合GPA 3.0以上であること。 ③ TOEFL iBT 100 または IELTS 7.0 以上のスコアを保持していること。

ブリンマー大学は1885年、女性に対してそれまで与えられてこなかった教育（女子大学初のPhDプログラムを含む）の機会を開くために創設されました。これにより一部の男性しか受けられなかったヨーロッパ式の教育プログラムを女性でも受けることができるようになりました。人文科学・自然科学両分野で評価の高い教育を行っています。

1931年から一部の大学院研究科で男子学生を受け入れています。女子教育は現在でも大学の重要な特色のひとつです。小規模教育の原則を守っており、学部授業の平均人数は14名で行われています。学生と教員の比率は8:1です。また近隣のHaverford College、Swarthmore Collegeとの共同学術プログラムを設けています。本学が最初に学生交換協定を締結した大学であり、本学の創立者である津田梅子先生も、ブリンマー大学で生物学を学びました。

大学はフィラデルフィアから西11マイルのブリンマーに、135エーカーのキャンパスを構えています。主要な専攻分野は政治科学、英語、生物学、数学、心理学などです。



創立年	1885年
協定締結	1978年4月
学生数	学部生 約1,400人、大学院生 約300人
学問領域	https://www.brynmawr.edu/academics/majors-minors-concentrations?query=&type=&interests=

学問領域
OR コード



学期	セメスター制（秋学期：8月～12月、春学期：1月～5月）
宿舍	寮は13ある。9割以上の学生が寮生活を送っており、交換留学生は寮滞在が義務付けられている。ただし、大学院生は入寮できない。
URL	http://www.brynmawr.edu/

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

インディアナ大学インディアナポリス Indiana University Indianapolis (IUI)

所在地	アメリカ、インディアナ州インディアナポリス
留学期間	2025年8月～2026年5月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮またはホームステイ）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約800万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ③ TOEFL iBT 61 または IELTS 5.5 以上のスコアを保持していること。 ※ TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 以下の場合、専門科目の履修に制限がある。
備考	・学期開始前に IUI にて英語能力試験を受験する。成績によって Academic English の受講が義務付けられる。 ・ School of Liberal Arts 以外の科目履修には制限がある可能性がある。

インディアナ大学インディアナポリス（Indiana University Indianapolis：IUI）は、先進的な高等教育機関として広く知られている州立大学です。特に健康科学、工学、ビジネス、テクノロジーの分野に秀でています。

キャンパスはアメリカ中西部を代表する大都市、インディアナポリスのダウンタウンから数ブロックのところに位置し、美術館や劇場、レストラン等に歩いて行くことができます。治安もよく、住みやすい都市で、その豊かな文化的遺産と多数の優れたスポーツ施設を誇りとしています。

IUI は夏期語学研修プログラムの研修校の一つとなっており、これまでに多くの本学学生が「インディアナ・プログラム」に参加しています。



創立年 1969年
 協定締結 2009年1月
 学生数 学部生 約20,000人、大学院生 約8,000人
 学問領域 <https://www.iupui.edu/academics/schools.html>

学問領域
ORコード



学期 セメスター制（秋学期：8月～12月、春学期：1月～5月）
 宿舍 学生寮、アパートメント等あり
 URL <http://www.iupui.edu/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ミネソタ州立大学モアヘッド Minnesota State University Moorhead

所在地	アメリカ、ミネソタ州モアヘッド
留学期間	2025年8月～2026年5月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	5人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約420万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ③ TOEFL iBT 61 または IELTS 5.5 以上のスコアを保持していること

ミネソタ州立大学モアヘッドは1887年に州立の教育機関として創立されました。1921年に Moorhead State Teachers College となり、1957年に Minnesota State College、1975年には University になりました。2000年に現在の校名に変更されました。

主要な専攻分野は芸術・メディア・コミュニケーション、ビジネス・イノベーション、教育・社会福祉、人文社会科学、科学・保健・環境です。

充実した教員養成プログラムは定評があります。学生と教員の比率は18:1で、平均26人のクラスで授業が行われています。現在は総合大学として、リベラルアーツを基盤とした幅広い教育を提供することを目指しています。

キャンパスはノースダコタ州との州境にあり、自然に囲まれ、治安もよく、非常に住みやすい場所との評価を得ています。



創立年 1887年
協定締結 2003年3月
学生数 学部生・大学院生 計約6,000人
学問領域 <https://www.mnstate.edu/academics/colleges-schools/>

コース <https://www.mnstate.edu/registrar/catalogs/>
カタログ

学期 セメスター制（秋学期：8月～12月、春学期：1月～5月）
宿舎 本学学生には優先的に学内の寮が提供される。
URL <http://www.mnstate.edu/>

学問領域
OR コード



コースカタログ
OR コード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ランドルフ大学 Randolph College

所在地	アメリカ、バージニア州リンチバーグ
留学期間	2025年8月～2026年5月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2人（派遣もしくは交換留学生）※ 下記「注意等」を参照すること。
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担 ※奨学金 US\$1,000 あり 本学：全額減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費・食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 700 万円（渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合 GPA 3.0 以上であること。 ③ TOEFL iBT 79 または IELTS 6.5 以上のスコアを保持していること。
注意等	同年度内にランドルフ大学から交換留学生の受け入れがある場合、本学の派遣留学生も交換留学生として受け入れてもらえる可能性がある。

ランドルフ大学は 1891 年に、ランドルフ・メイコン女子大学（Randolph-Macon Woman's College）として、女子に高等教育の機会を提供することを目的として、36 人の学生と 12 人の教員で開校しました。教養単科大学として創立されたこの大学は、アメリカ南部の伝統ある私立女子大学として、古くからその高い教育水準を認められてきました。

2006 年 9 月、大学理事会において共学化の案が採択され、2007 年秋学期より男子学生の受け入れを開始し、共学となりました。学生と教員の比率は 8 : 1 で、平均学生数 10 人という少人数の授業が特色です。2005 年度から教育学における大学院プログラムが開始されました。

キャンパスはバージニア州中央部、南北戦争当時栄えたリンチバーグ市にあり、首都ワシントンまでは車で約 3 時間半です。優秀な卒業生を数多く輩出しており、その中にはノーベル賞作家であるパール・バックもいます。



創立年 1891 年
 協定締結 1996 年 3 月
 学生数 学部生・大学院生 計約 600 人
 学問領域 <https://www.randolphcollege.edu/academics/majors/#majors>
 コース https://inside.randolphcollege.edu/Course_Offerings.aspx
 カタログ

学問領域
OR コード

コースカタログ
OR コード



学期 セメスター制（秋学期：8月～12月、春学期：1月～5月）
 宿舎 大学構内には 6 つの寮があり、ほとんどの学生が寮生活を送っている。
 URL <http://www.randolphcollege.edu/>

**【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。**

カリフォルニア大学デービス校 University of California, Davis (UCD)

所在地	アメリカ、カリフォルニア州デービス
派遣期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	留学先学費、住居費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約700万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 3.0以上であること。 ③ TOEFL iBT 80 または IELTS 6.5 以上のスコアを保持していること。 TOEFL iBT 71 または IELTS 6.0 以上のスコアをもっている学生は、英語研修付きプログラムするに参加する必要がある、1学期間または専門科目と並行して Academic English を1～2コマ履修する。
注意等	UCD で GPA 2.0 を維持する必要がある。

カリフォルニア大学デービス校（UCD）は、2,000ヘクタールの広大な敷地で学ぶことができる州立の総合大学です。カリフォルニア大学（University of California）の10のキャンパスの1つで、1905年に設置されました。サンフランシスコから車で1時間（120km）のところにあり、キャンパス内の移動には一般的に自転車が用いられています。カリフォルニア大学のうちで最も敷地面積の広い大学です。

教養、サイエンス、エンジニア、農業、環境、生物、法律、マネージメント、医学、獣医学などの学部・学科があります。高度な研究機関として多くの研究室とキャンパス内外に研修施設を持ち、その研究成果により教授陣は世界的な評価を得ています。

学生クラブや様々な同好会、スポーツ施設やレクリエーション施設なども充実しており、キャンパスライフを楽しむことのできる環境が整っています。

本学からの派遣学生はUCDのGlobal Study Program (GSP)のもとで学びます。GSPとは選び抜かれたパートナー大学から派遣される学生のためのプログラムで、派遣学生はUCDの正規授業を受講することができます。



創立年 1905年
協定締結 2009年7月
学生数 学部生・大学院生 計約40,000人
学問領域 <https://www.ucdavis.edu/majors/college>

コース <https://catalog.ucdavis.edu/courses-subject-code/>
カタログ

学期 クォーター制（秋学期：9月～12月、冬学期：1月～3月、春学期：4月～6月、夏学期：6月～7月、8月～9月）

宿舎 アパートやホームステイでの滞在となる。

URL www.ucdavis.edu

学問領域
ORコード



コースカタログ
ORコード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

カンザス大学 University of Kansas

所在地	アメリカ、カンザス州ローレンス
留学期間	2025年8月～2026年5月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約750万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ③ 学部：TOEFL iBT 71 または IELTS 6.0 以上のスコアを保持していること。 院：TOEFL iBT 80（各セクション20）または IELTS 6.5（各セクション6.0）以上のスコアを保持していること。
注意等	学部課程 TOEFL iBT 79（各セクション18）または IELTS 6.5（各セクション6.0）以下の場合、学期開始前にカンザス大学の英語能力試験を受験し、成績によって Academic English の授業を受講する。

カンザス大学は1865年に創立された、中西部でも有数の大規模な総合大学であり、教育、研究ともに高い評価を受けています。14のカレッジがあり、専攻分野は400以上あります。またほとんどの専攻分野で大学院を持っています。

学生のうち約65%がカンザス州出身ですが、留学生の受入れにも積極的であり、学生と教員の比率は17:1です。

メイン・キャンパスはカンザス州北東、州都トペカから東に約20km、カンザスシティからは西に約25kmに位置する人口9万人の町、ローレンスにあります。大学は設備が充実しており、特に図書館は公立のものとしては全米でもトップクラスの量と質の高さを誇っています。また自然史博物館や昆虫博物館、人類学博物館なども併設しています。



創立年 1865年
 協定締結 2003年5月
 学生数 学部生・大学院生 計約30,000人
 学問領域 <https://ku.edu/schools-departments>

コース <https://classes.ku.edu/>
 カタログ

学期 セメスター制（秋学期：8月～12月、春学期：1月～5月）
 宿舎 キャンパス内に様々なタイプの設備の整った学生寮があり、女子寮もある。
 URL <http://www.ku.edu/>

学問領域
OR コード



コースカタログ
OR コード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ウエスタン・ワシントン大学 Western Washington University

所在地	アメリカ、ワシントン州ベリンハム
派遣期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：交換留学の場合、州内授業料自己負担（2023年度：US\$9,375） 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約500万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA2.8以上であること。 ③ TOEFL iBT 79 または IELTS 6.5 以上のスコアを保持していること。

1893年に教員養成機関 New Whatcom State Normal School として設立され、その後幾度かの名称変更を経て1961年に現校名になりました。大学院と7つのCollegeを擁する総合大学ですが、少人数教育をモットーとしています。学生の国際感覚の向上にも力を入れており、アジア各国の言語および文化を扱うプログラムが開講されているほか、アジアをはじめヨーロッパの大学と多数交流協定を持っています。

シアトルから90マイル北、カナダとの国境に近いベリンハム市の緑豊かなキャンパスは、市街とチャクナット湾を見下ろす位置にあります。学生と教員の比率は19:1です。



創立年 1893年
 協定締結 1981年6月
 学生数 約15,000人
 学問領域 <https://catalog.wwu.edu/content.php?catoid=20&navoid=5695>

学問領域
ORコード



コース <https://registrar.wwu.edu/browse-classes>
 カタログ

コースカタログ
ORコード



学期 クォーター制（秋学期：9月～12月、冬学期：1月～3月、春学期：4月～6月）
 宿舎 寮またはアパートでの滞在となる。
 URL <http://www.wwu.edu/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

アベリストウィス大学 Aberystwyth University

所在地	英国、ウェールズ、アベリストウィス
留学期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 620 万円（本学学費、渡航費、英語研修費用を除く） ※ 上記は文系の場合の経費を想定。理系の場合は留学先学費がより高くなる。
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合 GPA 3.0 以上であること。 ③ 以下の語学スコアを保持していること。 （9 月開始の直接入学）：Business, Computer Science : IELTS 6.0（各セクション 5.5）以上、それ以外の分野：IELTS 6.5（各セクション 5.5）以上 （8 月開始の 6 週間事前語学研修つき）：Business, Computer Science : IELTS for UKVI 5.5（各セクション 5.0）以上、それ以外の分野：IELTS for UKVI 6.0（各セクション 5.5）以上
注意等	・アベリストウィス大学での希望専攻科目に関する事前知識が必要となる。 ・事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須となる。

University College Wales として 1872 年に創立されたウェールズで最も歴史の古い大学。その後、1894 年に Wales 大学と合併しました。チャールズ皇太子が大学総長です。大学のモットーは「知識のない世界は世界がないに等しい。」

国際政治学部は 1919 年に創設され、世界中の国際政治学部の中で一番歴史のある学部です。150 年の歴史がある大学ですが、施設の開発を率先して行い、2000 年にはウェールズ最大の芸術センター、演劇・映画・テレビセンター、2006 年には国際政治学部の建物などを新たに完成させました。

施設の充実だけでなく、大学は教育、指導法、学生の満足度の向上に努め、数々の学生対象の調査でトップに格付けされています。

大学のメインキャンパスは、アベリストウィスの町とカーディガン湾を見下ろす Penglais Hill に所在し、美しい海岸線の風景を堪能することができます。英国の中では治安の良い地域で、インドアやアウトドア・スポーツを楽しめる環境です。

創立年 1872 年
 協定締結 2010 年 12 月
 学生数 学部生 約 8,000 人、大学院生 約 1,800 人
 学問領域 <https://www.aber.ac.uk/en/about-us/departments-faculties/>

コース <https://www.aber.ac.uk/en/modules/deptfuture/>
 カタログ

学期 セメスター制（秋学期：9月～1月、春学期：1月～6月）
 宿舍 留学生には寮が保証される。
 URL <http://www.aber.ac.uk/en/>



学問領域
OR コード



コースカタログ
OR コード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ブリストル大学 University of Bristol

所在地	英国、イングランド、ブリストル
留学期間	2025年9月～2026年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 700 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の成績が総合 GPA 3.0 以上であること。 ③ 以下の語学スコアを保持していること。 （9月開始の直接入学）：IELTS 6.5（各セクション 5.5）以上 （7月開始の6週間事前語学研修つき）IELTS for UKVI 6.0（各セクション 5.5）以上
注意等	・以下の分野の履修は不可、もしくは制限がある。 - Medicine, Dentistry, Veterinary Science, Engineering, Psychological Science ・事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須となる。

The University of Bristol の前身は、1876 年創立の University College, Bristol で、1909 年に University になりました。英国で初めて女性に高等教育の門戸を開いた大学としても有名です。

大学のあるブリストルは、イングランド南西部、エイボン川に臨む港湾都市で、商業、ハイテク産業などの中心地のひとつです。ロンドンから列車で約 1 時間半の距離に位置しています。また政府によって“Centre of Culture”とされている文化的な町でもあります。学内には、学生会館、バー、レストラン、書店、劇場などがあります。スポーツ施設としては、サッカー場、テニスコート、屋内プールなどがあります。



創立年 1909 年
 協定締結 2001 年 10 月
 学生数 学部生 約 20,000 人、大学院生 約 7,000 人
 学問領域 <https://www.bristol.ac.uk/study/undergraduate/subjects/>

コース <https://www.bristol.ac.uk/centre-for-study-abroad/inbound/study-abroad-programmes-at-bristol/subjects-and-study-guides/>
 カタログ

学問領域
OR コード

コースカタログ
OR コード



学期 セメスター制（秋学期：9月～1月、春学期：1月末～6月）
 宿舍 学生寮（食事付き、または自炊）もしくはフラットに滞在することになる。
 URL <http://www.bristol.ac.uk/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

エディンバラ大学 University of Edinburgh

所在地	英国、スコットランド、エディンバラ
留学期間	2025年9月～2026年5月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額 20 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 650 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合 GPA 3.0 以上であること。 ③ IELTS 6.5（各セクション 5.5）以上のスコアを保持していること。
注意等	・ 秋学期は人気の授業を履修することが特に難しい。 ・ 3 年生以上を対象とした授業（honours courses）を履修希望の場合は IELTS 6.5（各セクション 6.5）以上が必要となる。

1583 年に創設された、スコットランドで 4 番目、英国全土でも 6 番目に古い歴史を持つ大学です。当時から、スコットランド的な特徴を保持しながらも、ヨーロッパをはじめ世界中から学生が集まる国際的な大学でした。大学の規模は決して大きくはありませんが、教育・研究の幅の広さは英国でも上位に入ります。

学生の大部分はイングランドとスコットランドの出身ですが、多くの留学生が学んでおり、学内での国際交流が活発にはかれています。

エディンバラはグレートブリテンおよび北アイルランド連合王国を構成する 4 つの国の一つであるスコットランドの首都であり、文化面・生活面でスコットランドという一つの国としての意識やプライドがしっかりと根をおろしています。また北ヨーロッパ随一の自然や歴史的建築物の美しさを誇っており、エディンバラ大学の校舎はそこに点在し、大学が街に溶け込んでいます。



創立年 1583 年
 協定締結 1991 年 12 月
 学生数 学部生 約 28,000 人、大学院生 約 20,000 人
 学問領域 <https://www.ed.ac.uk/schools-departments/colleges-schools>

コース <https://www.ed.ac.uk/global/study-abroad/courses-credits>
 カタログ

学問領域
 OR コード



コースカタログ
 OR コード



学期 セメスター制（秋学期：9月～12月、春学期：1月～5月）
 宿舎 学寮は大学近辺に数ヶ所あり、約 2,700 名収容できる。さらにフラットと呼ばれる宿舎もある。本学学生のほとんどは学寮に滞在するが、フラットで生活する学生もいる。
 URL <http://www.ed.ac.uk/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ヨーク大学 University of York

所在地	英国、イングランド、ヨーク
留学期間	2025年9月～2026年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担（協定により1割引） 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約650万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 3.0以上であること。 ③ 専門分野によって英語要求点異なる。詳細は以下のウェブサイトを確認すること。 http://www.york.ac.uk/study/undergraduate/applying/entry/english-language/

ヨーク大学は1963年に創設された、比較的新しい大学です。教育水準は非常に高く、教育・研究の充実に関して、ケンブリッジ大学と並んでトップとの評価を受けています。

ヨーク大学はカレッジ制をとっており、大多数の教職員、全ての学生が11のカレッジのうちのどれかに属していて、ほとんどの学科が、特定のカレッジに属します。学部一年生と留学生は学寮か大学の宿舎を保証されます。

大学のあるヨークは、イングランド北東部ノース・ヨークシャーの商業都市で、千年の歴史を持ち、名所旧跡も多い土地です。ロンドンからは列車で約2時間の距離にあります。メイン・キャンパスはヘズリントンにあり、湖や野鳥など、景観の良さで知られています。

ヨーク大学は夏期語学研修プログラムの研修校の一つとなっており、これまでに多くの本学学生が「ヨークプログラム」に参加しています。



創立年 1963年
 協定締結 2001年10月
 学生数 学部生 約15,000人、大学院生 約5,000人
 学問領域 <https://www.york.ac.uk/study/undergraduate/courses/all>

コース <https://www.york.ac.uk/study/international/applying/visiting-students/courses/>
 カタログ

学問領域
OR コード



コースカタログ
OR コード



学期 セメスター制（秋学期：9月～1月、春学期：2月～6月）
 宿舎 学生寮（食事は自炊）、もしくはフラットに滞在することになる。
 ※留学生（単身者）には宿舎が100%保証される。
 URL <http://www.york.ac.uk/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

リーズ大学 University of Leeds

所在地	英国、イングランド、リーズ
派遣期間	2025年9月～2026年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約600万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の成績が総合GPA 3.0以上であること。 ③ 以下の語学スコアを保持していること。 （9月開始の直接入学）：IELTS 6.0（各セクション5.5）以上 （7月開始の6週間の事前語学研修つき）：IELTS for UKVI 5.5（各セクション5.5）以上 ※ 専攻分野によって英語要求点異なる。詳細は以下のウェブサイトを確認すること。 https://www.leeds.ac.uk/international-exchange-and-study-abroad/doc/language-requirements
注意等	・ 下記の専攻分野は履修不可、もしくは制限がある。 - Medicine, Dentistry, Nursing, Architecture, Chemical and Process Engineering, Mechanical Engineering, Studio Fine Arts, Design, Media and Communications ・ 事前語学研修つきの場合、IELTS for UKVI のスコア提出が必須となる。

ロンドンから2時間のイングランド中央部に位置するリーズ大学は、19世紀後半から20世紀初頭にかけて産業や工業の近代化を支えるために英国の主要都市に創設された一連の大学の1つです。19世紀に創設されたYorkshire College of Science and TechnologyとLeeds Medical Schoolの2校が合併し1904年に誕生しました。校舎に「赤いレンガ」が使用されたことから、マンチェスター大学やシェフィールド大学と共にリーズ大学はRed Bricksの愛称で知られるようになりました。



創立年 1904年
 協定締結 2017年6月
 学生数 学部生 約28,000人、大学院生 約10,000人
 学問領域 <https://courses.leeds.ac.uk/>

コース <https://webprod3.leeds.ac.uk/catalogue/modulesearch.asp?T=S&L=UG>
 カタログ

学問領域
ORコード

コースカタログ
ORコード



学期 セメスター制（秋学期：9月～12月、春学期：1月～6月）
 宿舍 学生寮、フラット（締め切りまでに申し込めば学内外の寮（食事付き、または自炊）が保証されている）。
 URL <https://www.leeds.ac.uk/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院 (SOAS)

School of Oriental and African Studies (SOAS) University of London

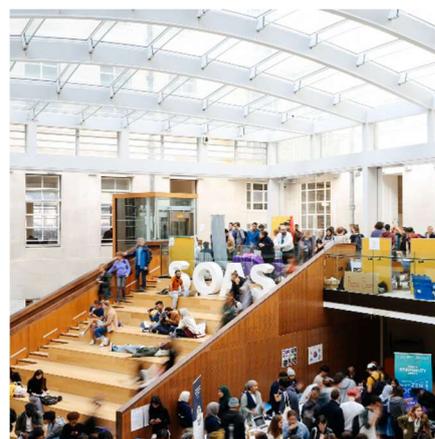
所在地	英国、イングランド、ロンドン
派遣期間	2025年9月～2026年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約300万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ）。 ② 本学の学業成績が総合GPA 3.3以上であること。 ③ IELTS 6.5（各セクション6.0）以上のスコアを保持していること。
注意等	ビザ申請の際に Home Office から SELT の証明を求められる可能性があるため、SOAS は IELTS for UKVI の取得を勧めている。

英国ロンドン大学 SOAS(School of Oriental and African Studies, アジア・アフリカ研究学院)は、アジア、アフリカ、中東を主な研究対象とする英国名門大学で、複数のカレッジを持つロンドン大学に属しています。

2023年の分野別 QS World Ranking では、開発学で世界2位、人類学世界12位（英国内5位）、政治学は世界17位（英国5位）、メディア&コミュニケーション分野では英国内16位など、英国のみならず世界で高い評価を受けているリサーチ大学です。

多くの国から留学生を受け入れており、学生数の約半数は留学生です。日本研究も盛んで、日本の多くの大学と協定を結んでいます。昨年本学とも学生交流協定を締結し、世界トップレベルの大学で学べる機会が広がりました。

大英博物館のすぐ近くという立地で、学生はロンドンの中心地で生活することになります。



創立年 1916年
 協定締結 2023年9月
 学生数 学部生 約3,400人、大学院生 約2,800人

学問領域 www.soas.ac.uk/studyabroad/courses/

コース
 カタログ <https://www.soas.ac.uk/study/study-abroad-and-exchange/inbound-students-study-abroad/module-overview>

学期 セメスター制（秋学期: 9月下旬～12月、春学期: 1月～6月中旬）
 宿舎 キャンパス外の学生寮かアパート等への滞在となる。
 URL <https://www.soas.ac.uk/study/study-abroad-and-exchange>

学問領域
 ORコード



コースカタログ
 ORコード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ブレーキング工科大学 Blekinge Institute of Technology

所在地	スウェーデン、カールスクロナ
留学期間	2025年8月～2026年6月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	1人（交換留学生）
対象	数学科または情報科学科（2年生以上）、理学研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約190万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	スウェーデン語（交換留学生用の授業に一部英語で行われるものもある）
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ③ TOEFL iBT 61 または IELTS 5.5以上のスコアを保持していること。
注意等	英語で行われる科目はブレーキング工科大学のホームページで確認すること。

1989年創立のスウェーデンの中では新しい大学のひとつです。応用情報技術、環境に優しい産業や社会の開発に力を注いでいます。ソフトウェア工学部は世界的に有名であり、数多くのERASMUS*奨学金が毎年ソフトウェア工学部で学んでいます。

スウェーデンの南、バルト海に面するカールスクロナ、ロネビー、カールシャマンの3つの都市にキャンパスが所在します。大学周辺は、Vodafone（現 Telenor）、Ericsson AB、Wireless Independent Provider (WIP)のようなテレコミュニケーションやソフトウェア会社が多くあります。カールスクロナは1998年UNESCO世界遺産に登録された歴史的都市です。また、ロネビー



ーキャンパスは、2005年にスウェーデンで最も美しいと評価された Ronneby Brunnsparck に隣接します。

授業は主にスウェーデン語で実施されており、交換留学生用に Computing, Engineering 等の分野で英語による授業が提供されています。

* ERASMUS -EU 諸国における教育・文化プログラムの一つで、大学レベルでの人物交流の促進を図る計画。

創立年 1989年
 協定締結 2010年4月
 学生数 約6,500人
 学問領域 交換留学生用 course list ならびに英語で行われる科目はホームページ (<https://bit.ly/3WsoW4Z>) で確認すること。

学問領域
OR コード



学期 セメスター制（秋学期：8月～1月、春学期：1月～6月）
 宿舎 Blekinge Student Union のHP から情報を得て、各自で手配する。
<https://www.bth.se/eng/education/newly-admitted-students/accommodation/>
 URL <http://www.bth.se/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

CY セルジー・パリ大学 CY Cergy Paris Université

所在地	フランス、ヴァル＝ドワーズ県
派遣期間	2025 年 9 月～2026 年 6 月（秋学期のみの留学も可能）
募集人数	2 人（交換留学生）
対象	全学科（2 年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額 20 万円、半期 10 万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約 250 万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	フランス語、英語
出願資格	① 出願時に学部 2 年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合 GPA 3.0 以上であること。 ③ TOEFL iBT 61 または IELTS 5.5 以上のスコアを保持しており、かつフランス語能力がヨーロッパ言語共通参照枠 A2 相当（仏検準 2 級）以上であること。 ④ 原則としてフランス語Ⅱを履修中または修了していること。
注意等	本学学生は Faculty of Languages に所属することになる。

1991 年に創立された CY セルジー・パリ大学は、パリ地域にある国立大学の一つです。学部、修士、博士課程で、法律、経済・経営、国際学・現代言語、人文科学、科学技術など幅広い分野における教育プログラムを提供しています。

本学学生は Faculty of Languages の提供する科目から自由に履修科目を選択します。授業はフランス語または英語で行われます。外国人留学生向けのフランス語の授業もあります。（授業料は自己負担）

留学生のために年間を通して地元やパリで文化的催しが開催されます。その他、学生団体がパーティ、スポーツイベント、会議、ショー等をおこなっており、留学生団体も日帰り旅行や社交イベント等を企画しています。

セルジー・ポントワーズの街は、外国企業を含め、多数の企業が集中するヴァル＝ドワーズ県に位置し、パリまでは車で 40 分、オペラ座近くの駅からも電車で 40 分という便利な場所です。劇場、美術館・博物館、コンサートホールを備えた活動的な都市であり、2 つの国際空港も近いフランス最大の経済圏の一つです。大学は最寄りの Cergy-Préfecture 駅から、大学図書館、ショッピングモール、商店街を経て 5 分ほどの距離にあり、川沿いのヨットハーバーに近く、豊かな自然に恵まれています。



創立年 1991 年

協定締結 2017 年 9 月

学生数 約 25,000 人

学問領域 〈留学生に開かれている学問領域〉

French Literature, Linguistics and Communication / History and Geography / Economics and Management / Law / National institute for training teachers / International Languages / Sciences

<https://www.cyu.fr/venir-en-programme-dechange-2>

<https://www.cyu.fr/en/international/students/come-in-exchange-program>（英）

学期 セメスター制（秋学期：9 月～12/1 月、春学期：1 月～6 月）

宿舎 交換留学生専用の宿舎がある。学外のアパートやホームステイも選択できる。

URL <https://www.u-cergy.fr>

学問領域

QR コード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

アッパーオーストリア応用科学大学 University of Applied Sciences Upper Austria

所在地	オーストリア、アッパーオーストリア
留学期間	2025年10月～2026年7月（冬学期のみの留学も可能）
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舍費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約240万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語、英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合2.8以上であること。 ③ TOEFL iBT 72 または TOEFL ITP 543 または IELTS 5.5 以上の語学スコアを保持していること。 または、ドイツ語がヨーロッパ言語共通参照枠 B2 相当（独検の場合準1級）以上であること。
注意等	英語またはドイツ語で行われる科目は、下記のコースカタログから確認すること。

アッパーオーストリア応用科学大学は、1994年に創立されたオーストリアでは有数の応用科学大学です。

Hagenberg, Linz, Steyr, Wels の4つのキャンパスを持ち、エンジニアリング、IT、マネージメント、社会科学の分野が学べる学部および大学院を擁しています。特に Hagenberg 校は、情報通信メディア分野ではオーストリア国内有数の研究拠点です。学術的な知識を基とした実践的なカリキュラムを多く含み、産業界で活躍する人材を多く輩出しています。



ドイツ語で行われる授業の他、全て英語で行われる学位プログラムがあり、また多くのセミナーや講義が英語で行われています。また、留学生の受入れにも力を入れており、約800名の留学生が学んでいます。

創立年 1994年
 協定締結 2022年8月
 学生数 学部生 約6,000人
 学問領域 <https://www.fh-ooe.at/en/international/incomings/course-catalogue/>

コース <https://fh-ooe.at/en/international/exchange-students/incomings/course-catalogue?campus=hagenberg>
 カタログ

学問領域
OR コード

コースカタログ
OR コード



学期 セメスター制（冬学期：10月～2月、夏学期：3月～7月）
 宿舍 学生寮あり。
 URL <https://www.fh-ooe.at/en/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ブレーメン応用科学大学

Hochschule Bremen, City University of Applied Sciences

所在地	ドイツ、ブレーメン
派遣期間	2025年10月～2026年7月（冬学期のみの留学も可能）
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約200万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語、英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ③ 以下のいずれかの語学要件を満たしていること。 英語：TOEFL iBT 71 または IELTS 5.5 以上のスコアを保持していること。 ドイツ語：ヨーロッパ言語共通参照枠 B2 相当（独検の場合準1級）以上であること。 ④ ドイツ語Ⅱを履修中または修了していることが望ましい。
注意等	・本学学生は、School of International Business または School of Computer Science に所属することになる。 ・授業はドイツ語または英語で行われる。情報科学の専門科目はほとんどドイツ語で行われる。

1982年に経済大学、工科大学、社会学大学、航海大学の4つの単科大学が併合し、設立された公立大学。その前身となるのは1799年に創設されたBremen School of Navigation（航海大学）です。ドイツで10番目の大都市であり、歴史の古いブレーメンに所在します。4つのキャンパスから構成され、全てのキャンパスは公共交通機関を利用しやすい位置にあります。

大学教育の特徴は革新的、実用指向。ドイツで最大級の応用科学の大学で、国際的な学位取得数はドイツの中でもトップの大学です。国際的学術交流を積極的に取り組み、多数の海外の大学と協定を結び、また、共同研究を行っています。

大学のあるブレーメンは1200年以上の歴史ある国際的な港町であり、自動車生産から宇宙・航空産業、電子産業、食品・嗜好品企業まで、伝統ある各業群や様々な規模のイノベティブな企業が、ブレーメンに拠点を持っています。



創立年 1982年 協定締結 2010年3月
 学生数 約9,000人
 学問領域 <https://www.hs-bremen.de/internet/en/studium/stg/>

コース <https://www.hs-bremen.de/en/information-for/exchange-students/english-stream/>
 カタログ



学期 セメスター制（夏学期：4月上旬～9月下旬、冬学期：10月上旬～3月下旬）
 宿舎 学内に学生寮はないが、近隣に学生向けアパートなどがある。
 URL <http://www.hs-bremen.de/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ハインリッヒ・ハイネ大学デュッセルドルフ Heinrich Heine University Düsseldorf

所在地	ドイツ、デュッセルドルフ
留学期間	2025年4月～2026年3月 または 2025年10月～2026年7月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	学芸学部全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約230万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ドイツ語
出願資格	① 出願時に学芸学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ）。 ② 本学の学業成績が総合GPA3.0以上であること。 ③ ドイツ語がヨーロッパ言語共通参照枠B1相当（独検の場合2級）以上であること。 ④ 原則としてドイツ語Ⅱを履修中または修了していること。

デュッセルドルフ生まれの19世紀の詩人、ハインリッヒ・ハイネにちなんで名付けられたこの大学は、ハインリッヒ・ハイネの理念に基づき、文化的多元主義、人種及び宗教の寛容さ、並びに男女同権を強く支持しています。

1965年に創立され、5つの主要学部（経営学・経済学、人文科学、法学、数学・自然科学及び医学）のもと、ドイツ文学、歴史、法律及び医学など人気の高い学科をはじめとして50の学科を揃えている、国際的かつ革新的な大学です。授業はドイツ語で行われますが、一部英語で行われる授業もあります。大学図書館は、毎日利用することができます。

キャンパスライフは勉学のみならず、ソーシャルイベントやレジャー活動、バーベキュー大会、学園祭、映画祭等を楽しむことができます。学生サービスセンターは、学生一人一人へのカウンセリング、学習指導を行っている他、多数の学生自治会による個人指導及び学習グループも組織されています。また、国際学生オリエンテーションサービスでは外国人留学生のためのサポート、及び外国人留学生による様々なサポートを提供しています。

大学が位置するデュッセルドルフは国際ビジネスや様々な産業の中心都市であり、数多くの名所、ショッピング街、文化イベントが揃う、生活するのに最高の町であり、ヨーロッパ最大の日本人コミュニティーがあります。



創立年 1965年
 協定締結 2017年10月
 学生数 39,000人（2021年）
 学問領域 The departments of the Faculty of Arts and Humanities
 English Department / German Studies / Historical Sciences / Jewish Studies / Classical Philology / Department of Art History / Media-and Cultural Studies / Department of Modern Japanese Studies / Philosophy / Romance Studies / Social Sciences / Linguistics and Information Science
 (URL) <https://www.hhu.de/en/studies/all-courses-of-study-at-heinrich-heine-university>
 学期 セメスター制（冬学期：10月1日～3月31日、夏学期：4月1日～9月30日）
 宿舎 学内外に学生寮がある。
 URL <https://www.uni-duesseldorf.de>

学問領域
 ORコード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ディーキン大学 Deakin University

所在地	オーストラリア、ビクトリア州メルボルン（Burwood campus：メインキャンパス）
留学期間	語学研修付き：2025年7月～2026年6月（※語学研修期間により開始時期は異なる） 直接入学：2025年7月～2026年6月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額20万円、半期10万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、住居費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約500万円（3科目登録、寮滞在の場合）（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（大学院の授業は原則として受講できない）。 ② 本学の学業成績が総合2.8以上であること。 ③ 以下の語学スコアを保持していること。 （7月開始の直接入学）：IELTS 6.0（各セクション6.0）以上 （7月開始15週間の事前語学研修つき）：IELTS 5.0（各セクション5.0）以上
注意等	下記の専攻分野は履修不可、もしくは制限がある。 - Medicine, Optometry, Nursing, Law

1974年に創立されたディーキン大学は、第2代オーストラリア首相、アルフレッド・ディーキンにちなんで名付けられました。

ビクトリア州のメルボルンに1ヶ所、ジーロングに2ヶ所、ワーナンブルに1ヶ所、合計4ヶ所にキャンパスを構えています。Faculty of Arts and Education, Faculty of Business and Law, Faculty of Health, Faculty of Science, Engineering and Built Environmentの4つの学問領域のもと、多数の学位コースが設けられています。

メイン・キャンパスであるメルボルン・バーウッド・キャンパス（Melbourne Campus at Burwood）はメルボルン郊外東部にあり、中心部からはトラムで約45分です。

ディーキン大学附属英語学校（DUELI: Deakin University English Language Institute）での事前語学研修付きのプログラムに参加した場合、DUELI クラブのイベント運営に関してインターン生あるいはボランティア生として活動できるチャンスがあります。

創立年 1974年
 協定締結 2018年6月
 学生数 学部生・大学院生 計約65,000人
 学問領域 <https://www.deakin.edu.au/international-students/study-abroad-and-exchange/academic-information/pre-approved-study-options>

コース <https://www.deakin.edu.au/students/enrolment-and-fees/manage-your-course/handbooks/2024-handbook>
 カタログ

学期 トライメスター制（以下”T”と表記）T1：3月～6月、T2：7月～10月、T3：11月～2月
 宿舎 キャンパス内の寮（自炊）、食事付きのホームステイ等への滞在となる。
 URL <http://www.deakin.edu.au/>



学問領域
ORコード



コースカタログ
ORコード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

フィリピン大学 University of the Philippines

所在地	フィリピン、ディリマン
留学期間	2025年8月～2026年5月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約60万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	④ 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ⑤ 本学の学業成績が総合GPA 3.0以上であること。 ⑥ TOEFL iBT 61またはTOEFL ITP 500またはIELTS 5.5以上であること。
注意	授業は基本的に英語で行われるが、ある程度のフィリピン語の理解力があることが望ましい。

フィリピン大学は1908年に人文、教養、医学という3つのカレッジとともに創立されました。現在フィリピン大学には国内各地に8つの分校があり、それぞれが多数のカレッジで幅広い専攻分野を提供しています。

本学からの交換留学生が籍を置くディリマン校はマニラやミンダナオなどフィリピン大学分校のうちでもっとも主要な学校で、様々なカレッジを有し、学部・大学院あわせて376のコースがあります。またリサーチセンターも併設しており、その多くはフィリピンの高等教育委員会によって“National Center of Excellence”として認定されています。本学からの交換留学生は決まったカレッジに所属しないので、あらゆるカレッジから自分の好きな科目を選ぶことができます。

フィリピンの公用語は英語とフィリピン語で、フィリピン大学での授業は基本的に英語で行われますが、本学派遣生の多くが選択するSocial Work and Community Developmentの分野ではフィリピン語の知識は不可欠です。

創立年 1908年
 協定締結 1991年11月
 学生数 学部生 約15,000人、大学院生 約6,000人
 学問領域 <https://upd.edu.ph/academics/undergraduate/>



学問領域
 ORコード



学期 セメスター制（1学期：9月～1月中旬、2学期：1月下旬～6月）
 宿舎 主にインターナショナル・センターと呼ばれる学生寮に入る。
 URL <http://www.upd.edu.ph/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

ハノイ国家大学外国語大学 Vietnam National University, Hanoi University of Languages & International Studies

所在地	ベトナム、ハノイ
留学期間	2025年8月～2026年6月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、光熱費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約60万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	ベトナム語、英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA2.8以上であること。 ③ TOEFL iBT 72 または IELTS 5.5 以上のスコアを保持していること。
注意等	ある程度ベトナム語の理解力があることが望ましい。

ハノイ国家大学外国語大学(ULIS)は、1955年に外国語教員養成機関として創立され、1993年にはベトナム国家大学の一部となりました。言語教育、言語学、国際関係学など社会科学、人文学を学ぶことができ、学部のみならず博士課程も擁するリサーチ大学です。外国語教育を行うベトナムの大学の中でトップレベルに位置づけられます。

本学の学生が留学した場合、英語で開講される多様な科目の授業を、ベトナム人学生とともに受講することになります。英語の他、ベトナム語の習得を希望する場合には、留学生用クラスも開講されます（授業料は自己負担となる）。

一方、英語以外の外国語を専攻するベトナム人学生は、英語と並行して主専攻の外国語を学んでおり、日本言語文化学部にも多くの学生が在籍しています。本学の学生が希望すれば、日本語教育の非常勤講師を務めることも可能です。

創立年 1955年
 協定締結 2020年7月
 学生数 学部生 約6000人、大学院生 約550人
 学問領域



English Language Teacher Education
 Chinese Language Teacher Education
 German Language Teacher Education
 Japanese Language Teacher Education
 Korean Language Teacher Education

English Languages
 Chinese Languages
 German Languages
 Japanese Languages
 Korean Languages
 Russian Languages
 French Languages
 Arabic Languages

学問領域
OR コード



<http://en.ulis.vnu.edu.vn/admission/undergraduate/#programs>

学期 セメスター制（1学期：8月～12月、2学期：1月～6月）
 宿舎 キャンパス内の学生寮に滞在する。
 URL <http://en.ulis.vnu.edu.vn/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

新規協定校

コンケン大学 Khon Kaen University

所在地	タイ王国、コーンケン県
派遣期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約100万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ）。 ② 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ③ TOEFL iBT 61もしくはTOEFL ITP 460もしくはIELTS 5.0以上のスコアを保持していること。
注意等	・希望する学生は、英語力強化のためLinguisticsのEnglish course 'Critical Reading and Writing' や 'Academic English' を履修することができる。 ・タイでは英語話者が非常に限られるため、生活上の必要から一定以上のタイ語を身につけていく必要がある。

コンケン大学は、タイ東北部の主要大学として設立され、以来、タイでトップクラスの総合大学として地域に貢献しています。19学部および大学院を有し、また、国際交流も積極的に行っており、日本の大学とも多くの協定を結んでいます。東京ドーム190個分の広大な敷地で、約3万人の学生が勉強しています。

アジアとの協定を増やすという方針の下、本学では2024年に新たに同大学と協定を締結しました。本学からの派遣生は、同大学のInternational College内で提供されている専攻に属することになります。



創立年 1964年
協定締結 2024年5月
学生数 約30,000人

学問領域 <https://www.ic.kku.ac.th/academic/international-programs/inbound-programs/>

学問領域
QRコード



コース
カタログ

学期 セメスター制（秋学期: 9月～1月、春学期: 2月～6月）

宿舎 キャンパス内外の学生寮への滞在となる。

URL <https://www.ic.kku.ac.th/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

チュラロンコン大学 Chulalongkorn University

新規協定校

所在地	タイ王国、バンコク
派遣期間	2025年8月～2026年5月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約100万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語
出願資格	④ 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし受講できるのは学部授業のみ）。 ⑤ 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ⑥ 専門分野によって英語要求点異なる。詳細は以下のウェブサイトで確認すること。 https://www.inter.chula.ac.th/exchange/inbound/
注意等	・本学学生は、派遣先の所属学部の授業を中心に履修することになる。 ・Politics and Global Studies (PGS) Program および Business Administration (BBA) Program は人気が高いことから、履修できない可能性がある。該当のプログラムの詳細は、上記ウェブサイト上の Program Offered から確認すること。 ・タイでは英語話者が非常に限られるため、生活上の必要から一定以上のタイ語を身につけていく必要がある。

チュラロンコン大学は、タイの首都バンコクに位置する大学です。1917年に設立されたタイで最も古い総合大学です。42の学部を有しており、タイにおける大学ランキングでは1位に位置付けられています。

大学名はチュラーロンコーン大王（ラーマ5世）に由来し、後継者であるワチラーウット王（ラーマ6世）によって設立されました。

国際交流も積極的に行っており、様々な日本の大学と協定を結んでいます。

アジアとの協定を増やすという方針の下、本学では2024年に新たに同大学と協定を締結しました。



創立年 1917年

協定締結 2024年5月

学生数 学部生 約28,000人、大学院生 約12,000人

学問領域 <https://www.inter.chula.ac.th/exchange/inbound/>

学問領域
ORコード



学期 セメスター制（秋学期: 9月～1月、春学期: 2月～6月）

宿舎 キャンパス内に留学生用の寮がある。

URL <https://www.inter.chula.ac.th/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

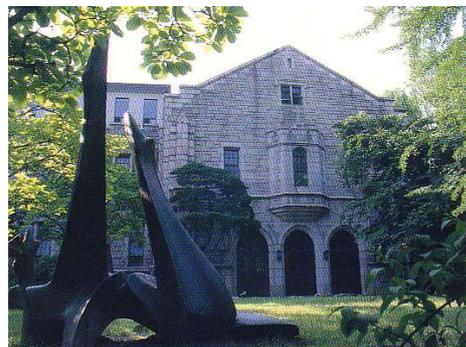
梨花女子大学 Ewha Womans University

所在地	韓国、ソウル
派遣期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	1人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約170万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	韓国・朝鮮語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA2.8以上であること。 ③ 韓国・朝鮮語の学習をしていること。 ④ TOEFL iBTまたはTOEFL ITPのスコアを提出すること（提出するスコアの目安：TOEFL ITP 500以上）。
注意等	下記の専攻分野は履修不可、もしくは制限がある。 - Nursing, Medicine, Art & Design, Music, ELTEC Engineering, Scranton Honors Program, Education, Pharmacy

梨花女子大学は1886年にメソジストの宣教師であるアメリカ人 Mary F. Scranton によって創設された、女子大学としては世界でも他に類を見ない大規模な総合大学です。韓国で最も古い女子大学であり、女子教育の先導的役割を果たしてきました。1910年には College に、1946年には韓国教育省認可の University 第1号になりました。現在は世界を視野に入れた更なる発展を目指しています。

キャンパスは首都ソウルの中心地にあり、学生は市内で催される様々な文化的行事を見逃すことはありません。広大なキャンパスは街中にあるにもかかわらず、自然に恵まれた環境です。

現在は大学院と留学生に限って、男子学生を受け入れています。英語による授業も数多く提供しています。



創立年 1886年
 協定締結 1987年9月
 学生数 学部生 約15,000人、大学院生 約5,800人
 学問領域 <http://www.ewha.ac.kr/ewhaen/academics/college.do>

コース <https://eureka.ewha.ac.kr/eureka/my/public.do?pgId=P531005520>
 カタログ

学期 セメスター制（春学期：3月～6月、秋学期：9月～12月）
 宿舎 学寮は4,300人を収容できる。1～4人部屋あり。
 その他留学生用に International House がある（1人部屋か2人部屋）。
 URL <http://www.ewha.ac.kr/>

学問領域 OR コード	コースカタログ OR コード
----------------	-------------------



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

国民大学 Kookmin University

所在地	韓国、ソウル
派遣期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約110万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	韓国・朝鮮語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA2.8以上であること。 ③ 韓国・朝鮮語の学習をしていること。 ④ TOEFL iBT または TOEFL ITP のスコアを提出すること（提出するスコアの目安：TOEFL ITP 500以上）。
注意等	本学学生は日本学科に所属し、日本学科の授業を履修することとなる。それ以外の学科の授業を履修したい場合は、韓国語のスコアが求められる場合がある。

国民大学は戦後の1946年、大韓民国臨時政府指導者たちが中心となり、新しい国を作るための人材を養成することを目的として設立された韓国初の私立大学であり、現在はグローバルな学術交流を先導する教育機関として成長し続けています。

国民大学は、文科大学、社会科学大学、工科大学、造形大学のほか16大学（日本の学部該当する）並びに一般大学院、特殊大学院及び附属研究所から構成されている総合大学です。

多くの教育機関と姉妹校提携及び学術交流協定を結び、交換・訪問学生制度や単位認定語学研修などを実施しています。特に1998年に新設された国際学部の日本地域研究は国民大学の三本の柱といわれており、国内の大学ではトップを競う分野となっております。附属研究所の一つである日本学研究所は韓国政府の学術基金に支えられ、多様な長期プロジェクトを遂行しており、韓国における日本研究の拠点としての役割を果たしています。英語および日本語による授業も数多く提供しています。



創立年 1946年
 協定締結 2016年4月
 学生数 学部生 約15,000人
 学問領域 <https://cms.kookmin.ac.kr/japanesestudies/index.do>

学問領域
ORコード



学期 セメスター制（春学期：3月～6月、秋学期：9月～12月）
 宿舍 学内外に学寮あり
 URL <http://www.kookmin.ac.kr> (Korean)
<http://english.kookmin.ac.kr> (English)

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

南京大学海外教育学院

Institute for International Students, Nanjing University

所在地	中国江蘇省南京市
派遣期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	3人（派遣留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額自己負担 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担（寮あり）
所要経費	留学先学費、寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約150万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	中国語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること（ただし、受講できるのは学部の授業のみ）。 ② 本学の学業成績が総合GPA2.8以上であること。 ③ 中国語Ⅱを履修中または修了していること。

南京大学は、南京市の中心部に位置する中国において古い歴史と伝統を持つ最も著名な大学のひとつです。幅広い研究領域、充実した研究設備をもち、中国で最大規模の図書館を所有しています。また、キャンパスには研究所、総合研究センター、分析センター、ネットワーク情報センター、教育テクノロジーセンターなどの施設があります。

本学と協定を結ぶ、海外教育学院は南京大学鼓楼キャンパスにあり、初級から大学院レベルまでの中国語プログラムを提供しています。現在は、韓国、アメリカなどから多くの留学生が南京大学海外教育学院で学んでいます。留学生は中国語のほか、中国近代史、中国経済、中国絵画、中国哲学、太極拳などを選択することができます。



キャンパスのある南京市は江蘇省の省都で、長江下流の沿岸に位置します。同市は江南地域の中心的な経済都市で、悠久の伝統と文化を有します。四季があり、風光明媚で、快適かつ安全に暮らせませす。夏場の気温は高く、7・8月の平均気温は30度を超すこともあります。北京、西安、洛陽に並ぶ中国四大古都の一つで、歴史的遺跡、とりわけ六朝時代、明朝時代、中華民国時代の遺産が数多く保存されています。

創立年	1955年（南京大学海外教育学院） 1902年（南京大学）
協定締結	2011年4月
学生数	約3,100人
学問領域	https://hwxy.nju.edu.cn/lxnd/zsxx/hyxx/zqhyjx/index.html

学問領域
ORコード



学期	セメスター制（秋学期：9月～1月、春学期：2月～6月）
宿舎	留学生には寮が優先的に提供される。
URL	http://hwxy.nju.edu.cn/ （南京大学海外教育学院） http://www.nju.edu.cn/ （南京大学）

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

香港樹仁大学 Hong Kong Shue Yan University

所在地	中国香港島
留学期間	2025年9月～2026年5月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	寮舎費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約110万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	英語（一部広東語で行われるものもある）
出願資格	① 出願時に学部2年生以上に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA2.8以上であること。 ③ IELTS 6.0（各セクション5.5）以上またはTOEFL iBT 79以上のスコアを保持していること。

樹仁大学は香港初の4年制大学として1971年に香港に設立されました。中等教育を終了した学生を受け入れるための教育機関の整備を求める声に応え設立され、過去40年以上にわたり優秀な人材を輩出してきました。また、21世紀における香港と中国本土との調和のとれた関係に寄与することのできる人材を育てることも樹仁大学の使命と考えられています。

授業は基本的に英語で行われますが、地域社会・政治・文化に関連する科目では広東語で行われます。

キャンパスは、香港島の中心街・銅鑼湾からミニバスで10分程度の距離にあります。学内に2～4人部屋からなる寮があります。



創立年 1971年
協定締結 2016年6月
学生数 学部生・大学院生 計約5,000人
学問領域 <https://www.hksyu.edu/en/home>（Academics 参照）

コース <https://iu.hksyu.edu/wp-content/uploads/2023/07/CourseListForExchangeStudents2023-24.pdf>
カタログ

学問領域
OR コード

コースカタログ
OR コード



学期 セメスター制（第1学期：9月～翌1月 第2学期：1月～5月）
宿舎 学寮あり。
URL <http://www.hksyu.edu/>

【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

淡江大学 Tamkang University

所在地	台湾省台北県淡水鎮
派遣期間	2025年9月～2026年6月
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	寮舎費：全額免除 食費：自己負担
所要経費	食費、教材費、保険、諸雑費 年間約100万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	中国語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA2.8以上であること。 ③ 中国語Ⅱを履修中または修了していること。
注意等	・ 学内選考における一次試験（中国語能力試験）は繁体字を含む。 ・ HSKテスト上でLevel3以上の証明書を保持していることが推奨される。 ・ 下記の専攻分野は履修不可、もしくは制限がある。 - Executive Master's Program, On-the-job Continuing Education Program, Teacher Education Program, Honors Program, Department of Mass Communication ・ レベル別に無料のChinese Language Programが提供される。

淡江大学は1950年、淡江英語専科学校として開校し、その後1958年に文理学院となり、1980年に大学となりました。現在では台湾最大の学生数を抱える大規模な私立大学です。台北・淡水の二つのキャンパスに加え、蘭陽キャンパス、Cyber Campusの4つのキャンパスがあります。教授法プログラムや図書館システム、大学行政での積極的なコンピューター利用、また学生による授業評価の取り入れや夜間学部の設立など、台湾の私立大学としては初めてという試みを多くしてきました。

教育の質を厳しく追及し、より地域に根ざした総合大学として発展し、ひいては国際的な学術研究の舞台で活躍できる、世界でトップクラスの総合大学へと成長していくことを目下の課題としています。

創立年 1950年
 協定締結 1994年4月
 学生数 約24,000人
 学問領域 <https://www.tku.edu.tw/acad.asp>（中国語）
 <https://english.tku.edu.tw/Academics.asp>（英語）

コース
 カタログ <http://esquery.tku.edu.tw/acad/default.asp?func=eng>

カタログのガ
 イドライン <https://reurl.cc/A4Dv18>

学期 セメスター制（1学期：9月～1月、2学期：2月～6月）

宿舎 本学学生は、松涛館という4人部屋からなる学寮、または留学生用の麗澤国際寮に入る。

URL <http://www.tku.edu.tw/>
<http://foreign.tku.edu.tw/lang/index-j.asp>



学問領域 OR コード
 中国語 英語



コースカタログ
 OR コード

ガイドライン
 OR コード



【注意】各協定校のページに記載の所要経費は概算であり、レートの変動等の影響により変わります。
 コースカタログの内容は、派遣年度の際には変更になる可能性があります。

メトロポリタン自治大学 Universidad Autónoma Metropolitana

所在地	メキシコ、メキシコシティ
留学期間	2025年10月～2026年8月（予定）
募集人数	2人（交換留学生）
対象	全学科（2年生以上）、全研究科（修士課程、博士課程）
学費の減免	留学先：全額免除 本学：在籍料相当額（年額20万円）に減免
寮舎費・食費	自己負担
所要経費	宿舍費、食費、教材費、保険、諸雑費 年間約140万円（本学学費、渡航費を除く）
授業の言語	スペイン語
出願資格	① 出願時に学部2年生以上または大学院修士課程または博士課程に在学しており、出願時から留学期間終了時まで在学中であること。 ② 本学の学業成績が総合GPA 2.8以上であること。 ③ スペイン語Ⅱを履修中または修了していること。 ④ DELE B1を取得していることが望ましい。
注意	語学能力によっては8月の語学研修を義務付けられる。

メトロポリタン自治大学は共学の公立大学で、5つのキャンパスを持っています。本学からの派遣学生はイスタパラパ（Iztapalapa）キャンパスで学びます。学生数は15,000人、教員数は約900人です。授業はスペイン語で行われ、英語で開講している科目はありません。留学生向けのスペイン語コースもありません。

専攻分野は① Social Science and Humanities / ② Basic Science and Engineering / ③ Biological and Health Sciences の3分野に分かれています。



創立年 1974年
 協定締結 2005年10月
 学生数 約15,000人
 学問領域 <https://www.izt.uam.mx/>（DIVISIONES ACADEMICAS 参照）

学問領域
 ORコード

コースカタログ
 ORコード



コース
 カタログ https://www.uam.mx/licenciaturas/licenciaturas_por_division.html

学期 3学期制（秋学期：10月～1月、冬学期：2月～5月、春学期：5月～8月）
 ※各学期の開始・終了時期は年度により異なる。
 宿舍 ホームステイ、アパート等への滞在となる。
 URL <http://www.uam.mx/>（メトロポリタン自治大学）
<http://www.izt.uam.mx/>（メトロポリタン自治大学イスタパラパ）